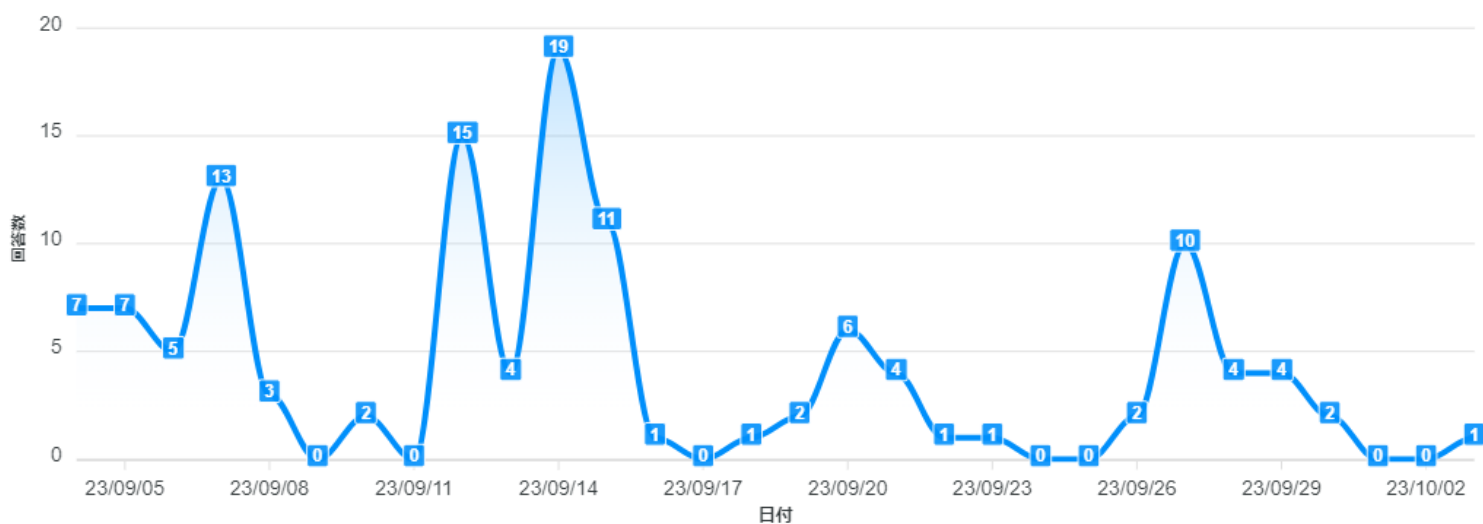


市民アンケート集計結果（速報版・10月2日時点）

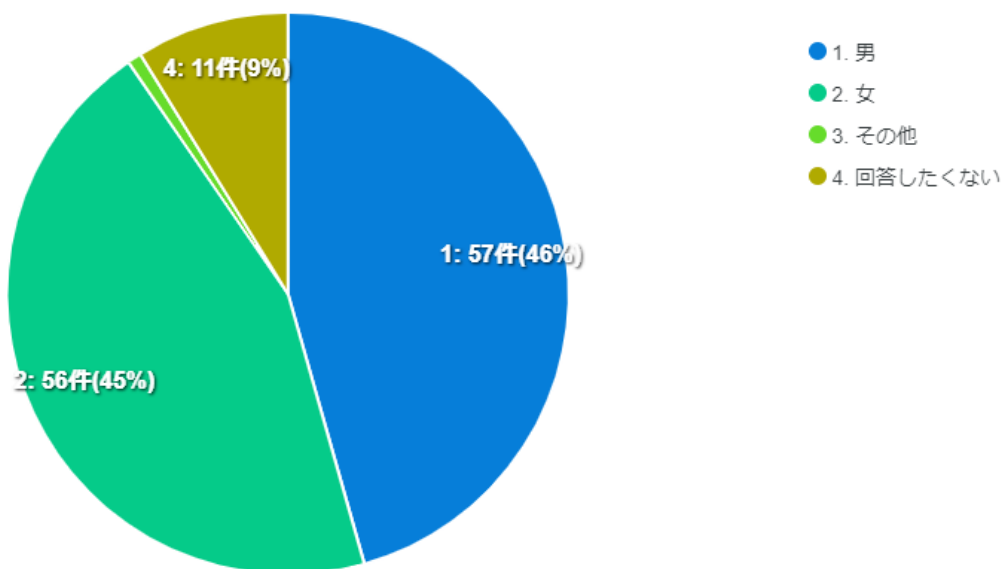
- 1 回答期間 令和5年9月1日～9月30日
  
- 2 配布数
  - （1）住民基本台帳から無作為抽出した16歳から89歳までの市民300人  
無作為抽出の条件 16歳～34歳 75人  
35歳～49歳 75人  
50歳～64歳 75人  
65歳～89歳 75人
  - （2）指定文化財所有者、管理者又は保存団体 30団体
  - （3）歴史文化の関係団体及び会員 40人
  - （4）市ホームページによるアンケートの案内
  - （5）Line及びTwitter(X)によるアンケートの案内
  
- 3 回答数 122件（うち郵送78件）
  
- 4 集計結果（10月2日時点） 次ページ

# 鴨川市 文化財に関する市民アンケート

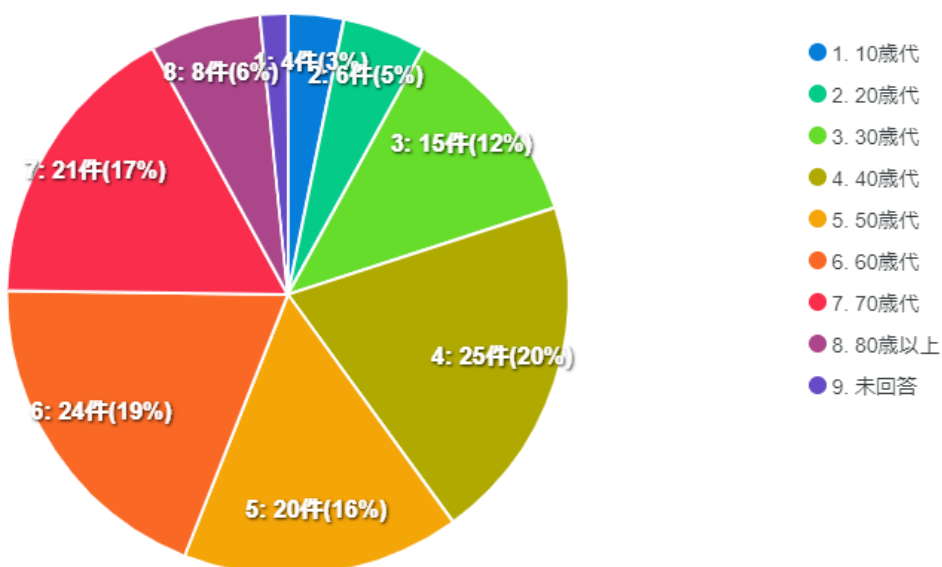
回答数推移



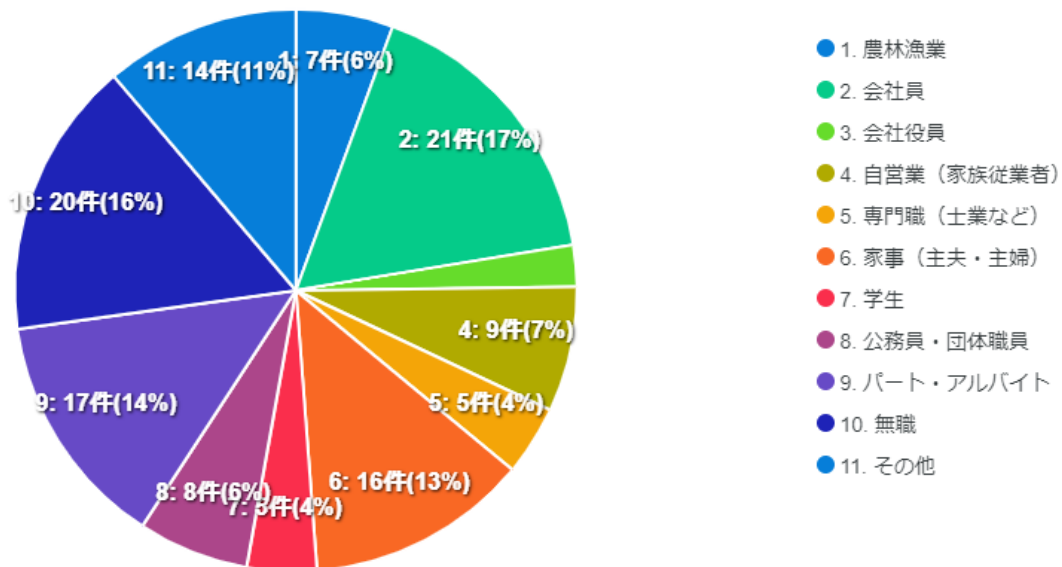
## 性別



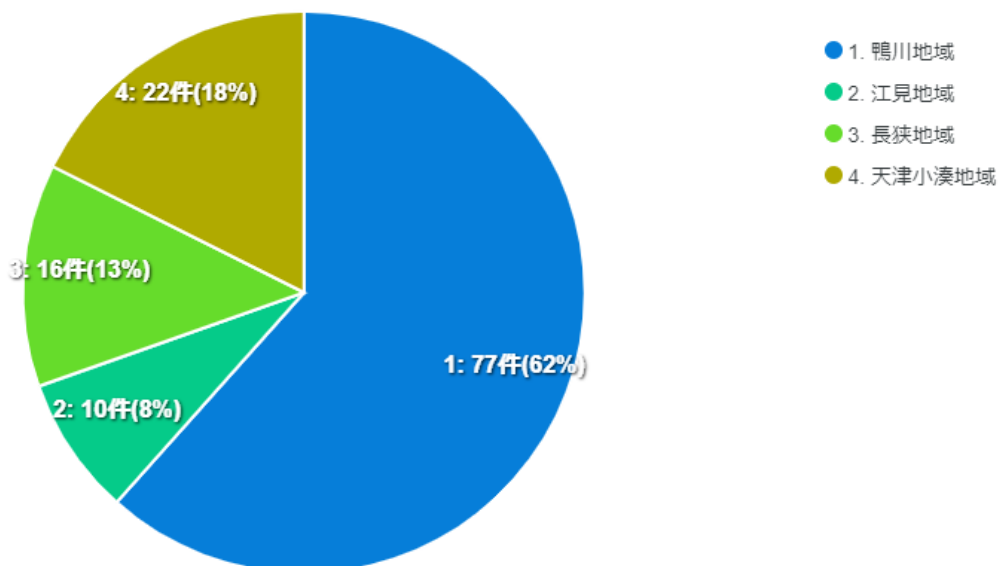
## 年代



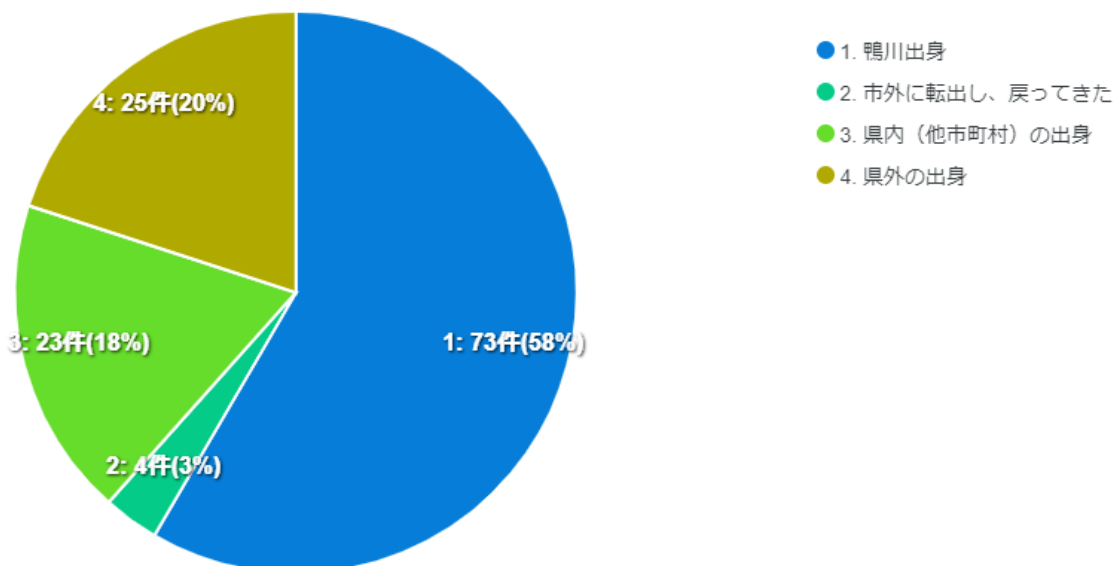
## 職業構成



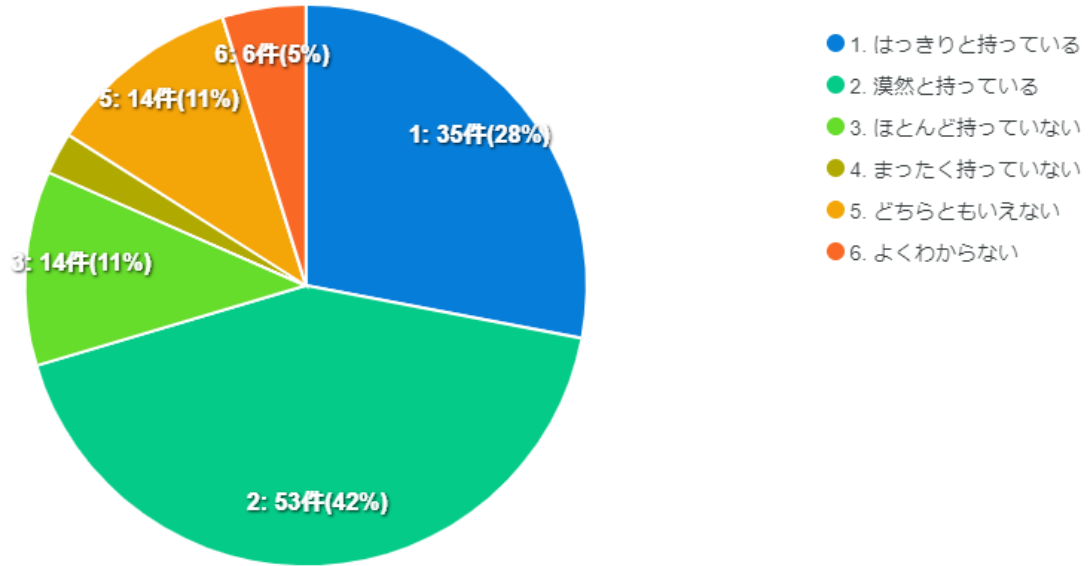
## 居住地域



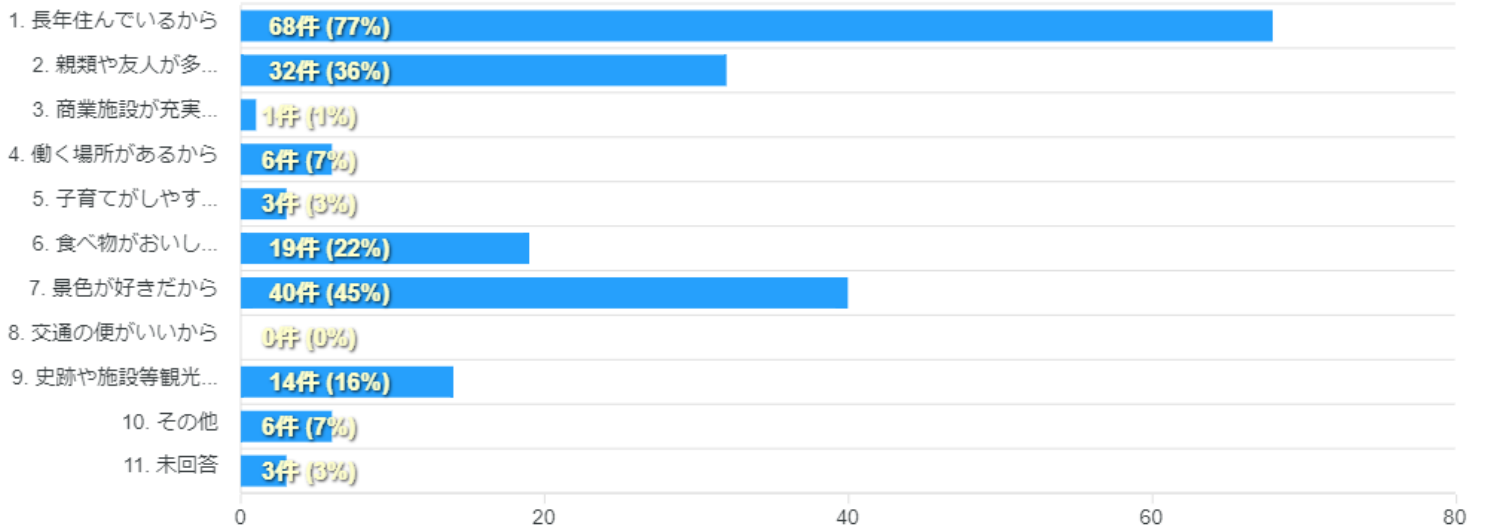
## 出身地



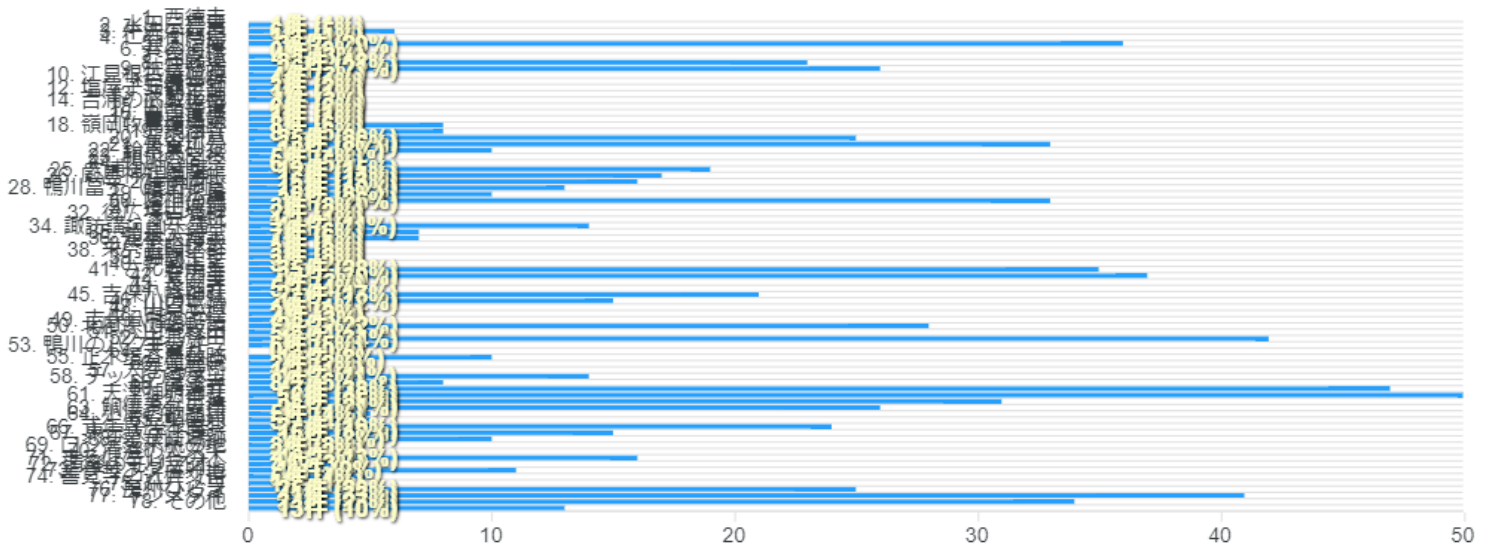
郷土に愛着や誇りを持っていますか。



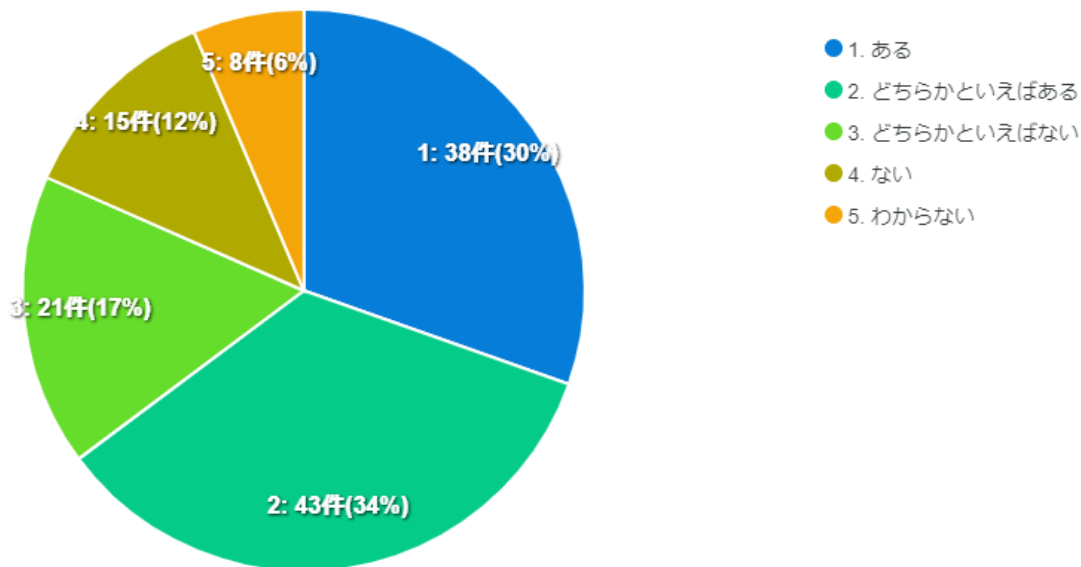
郷土に愛着や誇りを持っていると答えた理由を教えてください。(複数回答可)



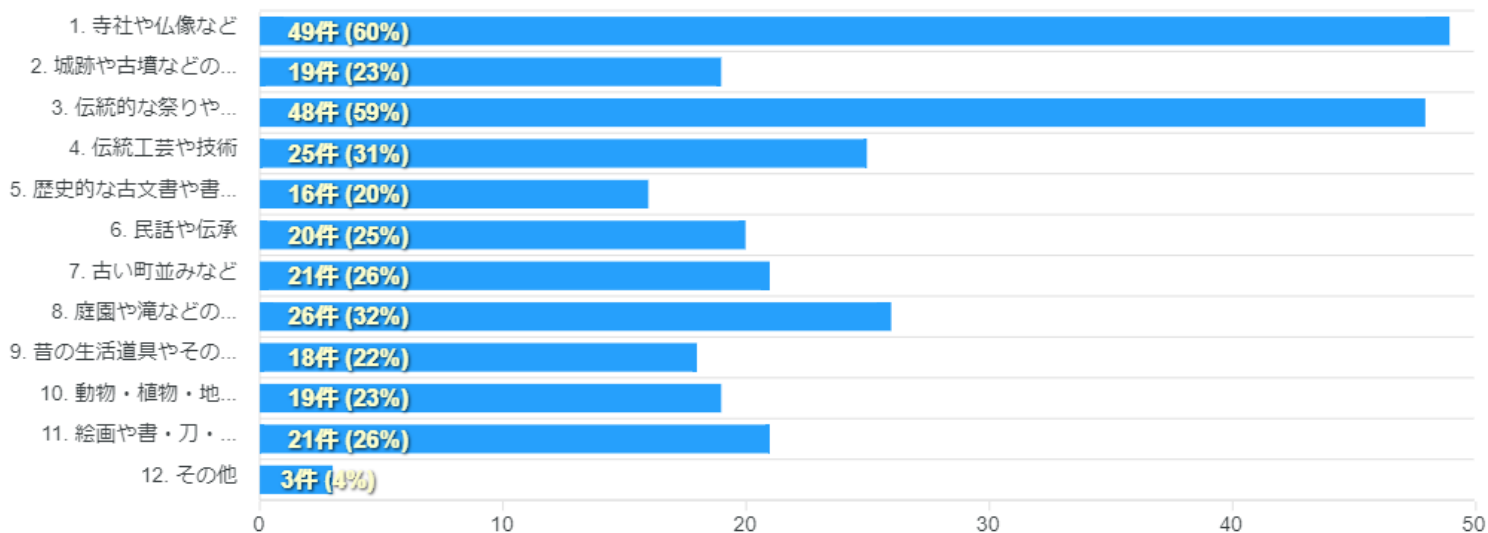
あなたの好きなもの(歴史や文化)は何ですか。(複数回答可)



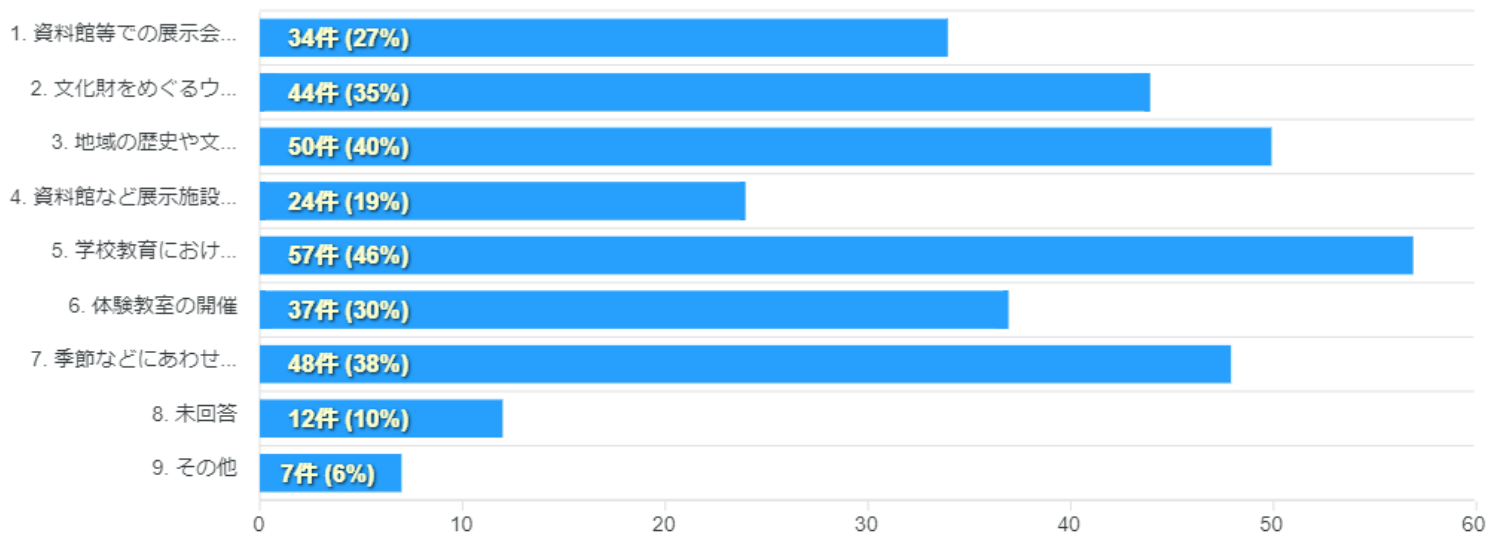
地域の文化財への興味・関心はありますか。



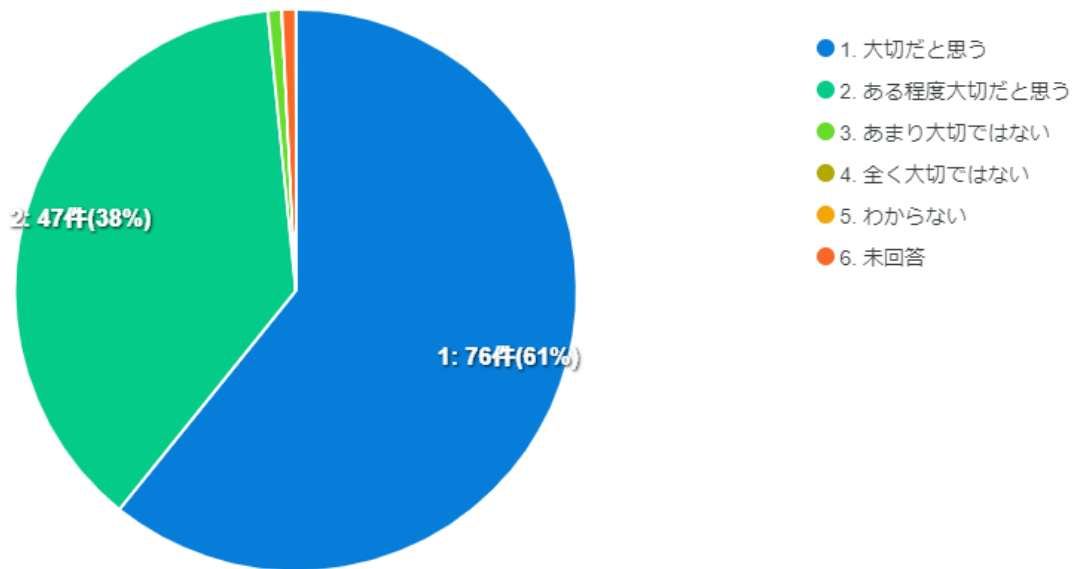
地域の文化財への興味・関心があると答えた方、どのような文化財に興味・関心がありますか。（複数回答可）



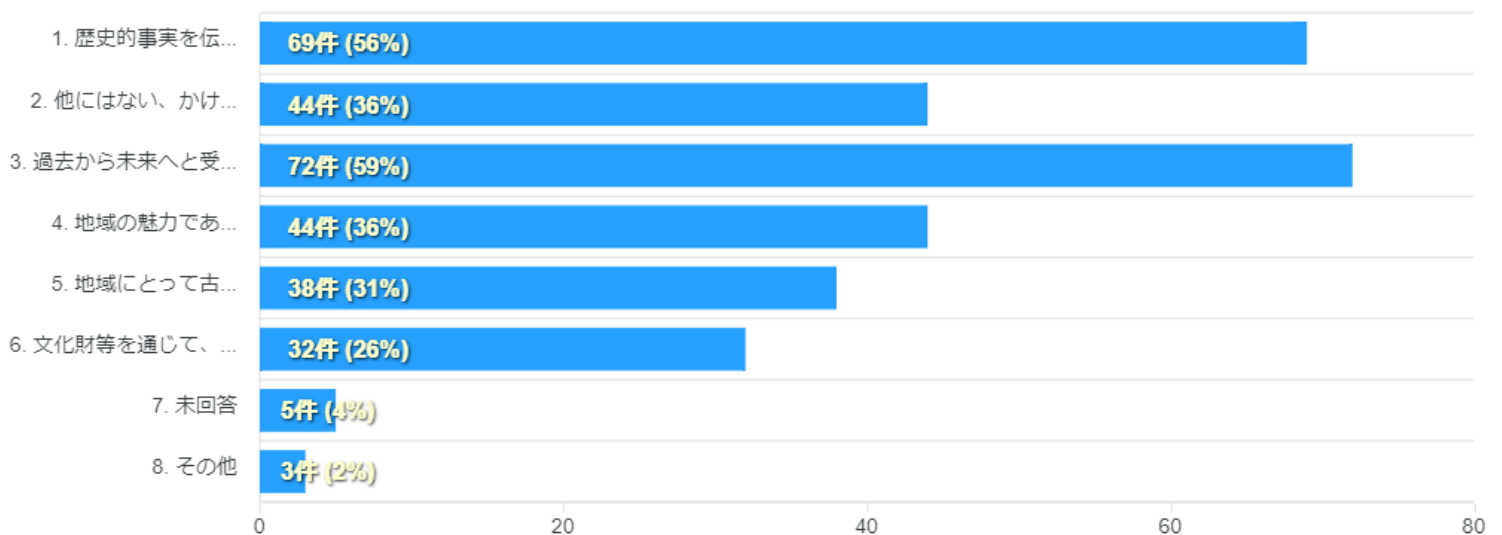
多くの方に歴史や文化財に興味・関心を持ってもらうためにはどうしたらよいですか。（複数回答可）



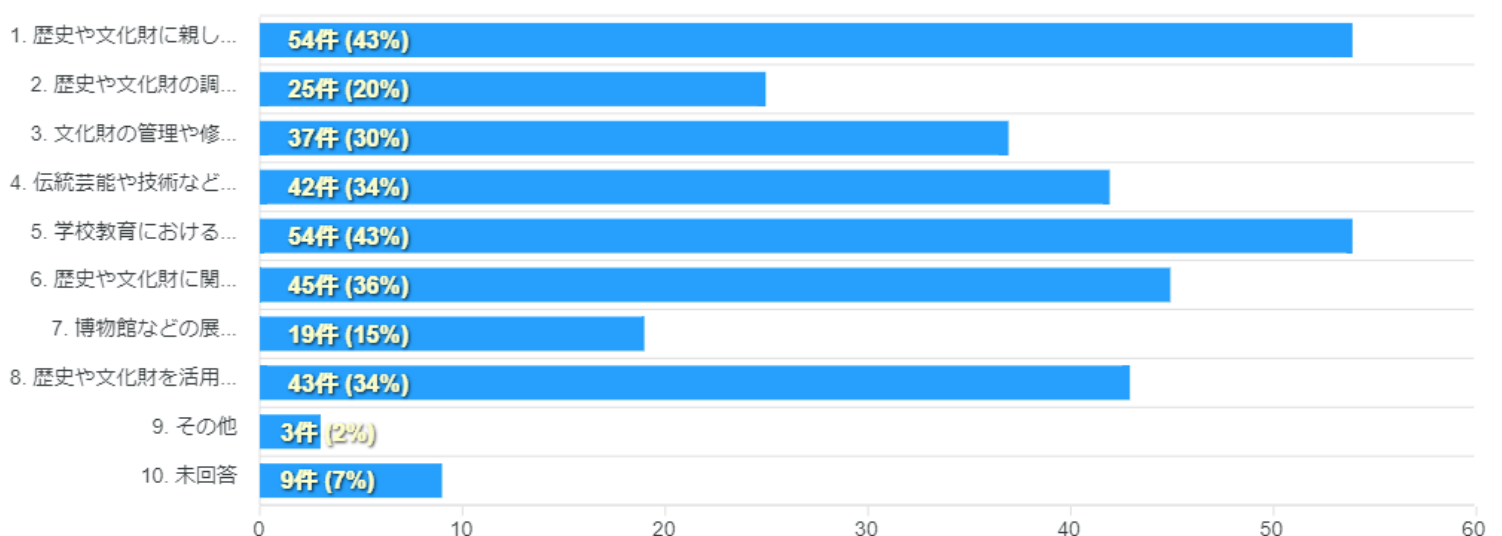
文化財を保存し、次世代に継承していくことについてどう考えますか。



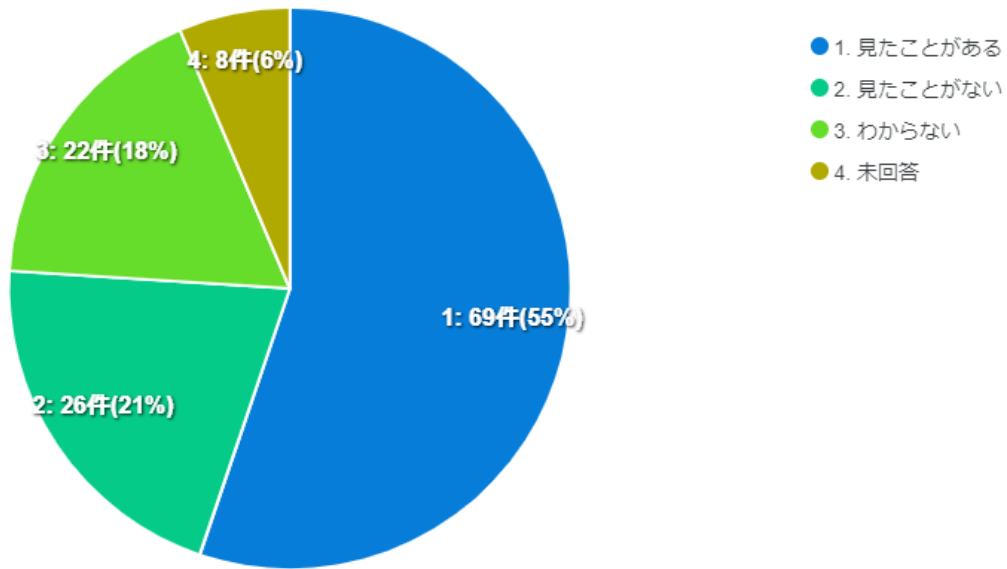
大切だと思う理由を教えてください。（複数回答可）



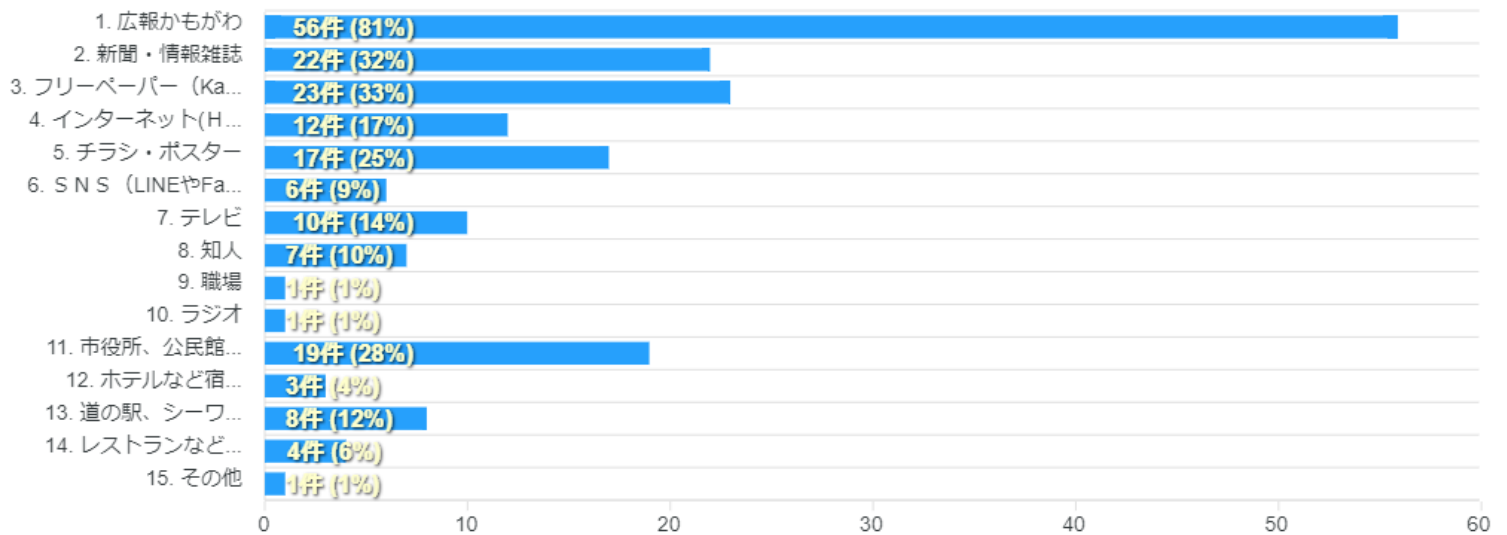
文化財を保存し、次代に継承していくために、市はどのような施策に取り組むべきだと考えますか。（複数回答可）



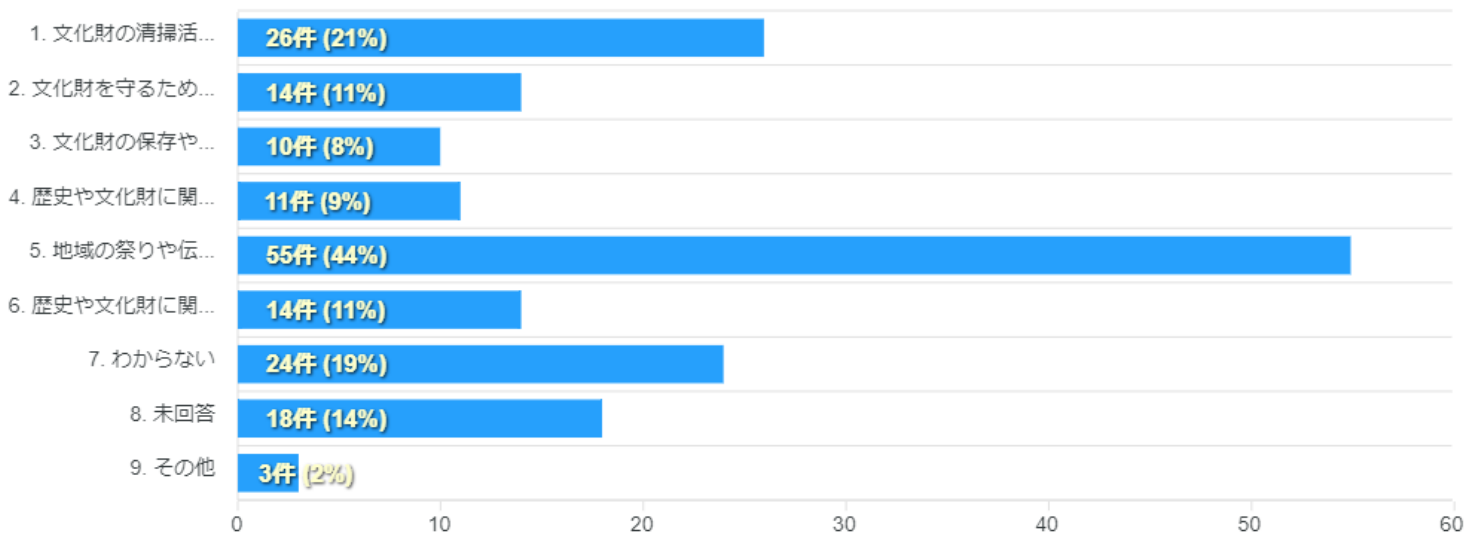
市の文化財に関する情報を見たことがありますか。



情報の入手先を教えてください。（複数回答可）



あなたが協力できることを教えてください。（複数回答可）



問8 あなたの好きなもの（歴史や文化）は何ですか。（複数回答可）

内容	件数
1 西徳寺	1
2 水田三喜男	6
3 牛洗い行事	0
4 仁右衛門島	36
5 入定塚	0
6 賽の河原	4
7 魚見塚	23
8 一戦場	26
9 枕状溶岩	4
10 江見根古屋城跡	1
11 房州鋸	3
12 塩屋子安観音堂	1
13 波切不動	4
14 吉浦の武蔵板碑	0
15 山生橋梁	1
16 九頭竜様	1
17 曾呂温泉	8
18 嶺岡牧馬捕場跡	8
19 鏡忍寺	25
20 波の伊八	33
21 長谷川昂	10
22 鈴木真砂女	5
23 和泉の三役	6
24 鴨川合同祭	19
25 大浦の担ぎ屋台巡行	17
26 巖島神社御開帳	16
27 嶺岡牧	12
28 鴨川富士（鹿野岡城跡）	10
29 鴨川松島	33
30 降神の榎	3
31 金山城跡	2
32 後広場古墳群	1
33 万祝	14
34 諏訪講・山王講の山車と人形	7
35 和泉公会堂	7
36 滝根入用水	1
37 金山疎水	3
38 来秀五輪塔群	3
39 野馬土手	2
40 伊勢エビ	35
41 さんが焼き	36
42 安国寺	4

内容	件数
43 長安寺	5
44 大山寺	21
45 吉保八幡神社	15
46 山の城跡	1
47 山口志道	2
48 古泉千櫓	3
49 吉保八幡のやぶさめ	27
50 北風原の羯鼓舞	5
51 大山千枚田	42
52 主基斎田	6
53 鴨川のバクチノキ群生地	0
54 大賀ハス	10
55 正木環斎屋敷跡	2
56 道種院	1
57 太巻き寿司	14
58 チッコカタメターノ	8
59 誕生寺	46
60 清澄寺	49
61 天津神明神社	30
62 日蓮	25
63 鯛供養弁天祭	4
64 小湊の歌題目	4
65 鯛の浦	24
66 式年鳥居木曳祭	15
67 東京大学千葉演習林	10
68 葛が崎城跡	2
69 ロシア人来航の地	2
70 清澄の大スギ	16
71 まるばちしゃの木	4
72 清澄のモリアオガエル	11
73 クサフグ産卵地	5
74 善覚寺の近世文書	1
75 ハバノリ	24
76 房州ひじき	40
77 キンメダイ	33
78 その他	13

※その他

浜茨貴船神社祭礼 天津天王祭

日蓮大聖人御生誕の地

鴨川おけさ、小湊音頭、黒潮音頭、大山音頭

沼野玄昌

天津須賀社の祭礼、城崎海岸、東条長狭の水田域

日蓮聖人関係、天津小湊地区文化財

天津地区祭礼



問9 あなたがお住まいの地域又は身近な地域に残る風習や行事、石碑、風景などで、あなたしか知らない「自慢できる（とっておき）」ものを教えてください。（複数回答可）

鴨川は細道が多いが、そこから見える海は空と一体化しているみたいで綺麗
鴨川小学校校歌
天津の神輿には兄弟神輿があること 浜荻貴船神社の神輿の正式な新調時期(平成14年新調で広まっている)
海山が有り、自然豊かなところ、けど、進歩が無いところ、GU、ドンキ等等娯楽が何も無い、住みにくい市です。福祉、警察官が、信用出来ない市だと感じました。
道種院に残る真言密教の修法卷子状36巻、奥書がほぼ鎌倉時代の年号 同じく道種院の天井絵64枚は、狩野派と思われる狩野洞水という人の絵
文学碑（鏡忍寺他各地域にある歌碑） 上人塚 二ツ山（実入り） 酪農発祥の地
清澄山から眺望できる景色の素晴らしさ 山、海とあり大自然を感じられるので その観光資産を上手に活用出来ればと思います。
良い風景があったが開発で壊された
保台ダム周辺の景観
特にわからない。（ここに住んで5年なので……）
式年鳥居木曳祭。誕生寺。蓮華が潭。清澄寺。鏡忍寺。大山寺。大山千枚田。嶺岡の牧
大山不動の火渡り
鴨川富士 波の伊八
海沿いの景色。北部道路の桜。
自然が沢山ある。星が見える。海沿いの景色。北部道路の桜。
元名の鉱泉，庚申講
天津城跡（日澄寺），城崎海岸，須賀神社祭礼（天津）
大山寺正面階段から見る長狭平野から太平洋へ続く景色が大好きです。 お不動様の上にある高倉神社も長狭街道から江戸へ続く歴史をいろいろ思わせてくれます。
Cafe&Meal_MUJIみんなみの里の市民割引
太海の海岸でやぐらを組んだ茅を燃やす行事。今は見えなくなってしまったが、曾呂十字路から太海に向かった時に広がる海の景色。
馬頭観音、棚田、筒粥、大山寺の護摩
前原海岸
海は澄んでいてきれい
松ヶ鼻（天津実入）山頂のながめ、なぎなみ山（神明神社境内）
海に落ちそうな大きな満月はすばらしいです
実入から寄浦地区江戸時代に使用された歩道
郷土の伝説と史跡を探る上の細道が送られて来ました。和田町が出来た事や昔の牛の事、一部鴨川
松島
江見地区の10月行われる祭（手おどり）子供から老人まで
鏡忍寺の稚児祭文

私は天津の生まれですが、須賀神社の祭礼が好きで地元に戻って来ました。祭りは、子供の頃より、今の方が好きになっています。祭りにも楽しみ方があり、神社に納める前は、東から納める。そのルールは絶対で、時間で美しく納めたい青年及び氏子総代と、まだ納めたくないそれ以外の人たちのせめぎ合い。青年が力を誇示するように納める美しさ、最後に会場全てが一体となる手打ち式など楽しめるポイントがいくつもあるのに、深く関わった人しかわからないのが寂しいところです。どこの祭りでも、ここは見ておきたいポイントがわからないから、自分のところの祭り以外はそれほど楽しめないんだと思います。この祭りはこの時間にこのあたりが見どころとわかれば、もっと興味を持ってもらえると思います。祭りもいくつかあって、重要な部分では緊張感を持って動いている人もいて、この瞬間にかけていくときもあります。天津の祭りでいえば、神輿の屋根に上がって飾り付けする時、上に乗るのは人生で最後かもしれない緊張感があり、いつも見ていて格好いいとおもいます。そんなマニアックな資料作ってもらえませんか。地元の間人もわからないマニアックな資料があると、祭りが何倍も面白くなりますよね。どどこ神社はなんの神様を祀っている神社です。とかネットで調べられるものの説明とか、どうでもいい。私のように祭りが好きで、地元に戻ろうとする者もいます。地元の人から祭りの魅力について語りたくなるような資料を作って欲しいです。祭りってダラダラと長いのは、私もあまり好きではありません。見どころがわからない祭りに行きたいと思いませんか。ならこの時間のこの場所ではこんな見どころがあると分かれば、それだけでも見たいから行こうかなと考えるとします。長々と書きましたが、祭りを通して、郷土愛を育てて欲しいです。

海、山のながめ

自然に群生する花々を（花嫁街道や、東大演習林等々）もっとみんなに見てもらいたい

貴船神社の6月30日輪くぐりという行事、地域・家族の安心安全を願う事。

大日の伊八作品

散歩に最適なマリナー。開発が進んで商業施設ができましたが、まだまだ残念な状態。せつかく人を呼ぶんであればもっとできる事がありそう。前に咲いていたハマナスのきも枯れてしまいました。草木がおいしげり、猫が住み着いています。景色はだいぶ変わってしまいましたが、綺麗な海が目の前にある鴨川が大好きです。後世に残せる海岸を残して下さい。

曾呂の金物（現在は無いと思うが）

お祭り

天津地区須賀神社のお宮から見る夜明けや夏の日の風景

大山千枚田からの田園風景はとても落ち着いて綺麗です。

灯籠流し

天津バイパスの歩道を散歩しながら見る夕陽と海岸

自分しか知らない、という訳では無さそうですが、ベトナムの近くの加茂川にかかる橋から見る夕日は、素晴らしいです。

天津地区祭礼

問19 最後に、文化財の保存活用に関して要望やアイデアなどを自由にご入力ください。

サーファーとかのために海を整備するのではなく、月に1回の体験コーナーなどのイベントをする場所を設ける。 参加などできるイベントができると市民も関心をもつ。
「鴨川には大きな公園がない・・・」という声をよくきくので、一戦場公園の活性化！ 大変良い場所なのに、物足りなさを感じる。遊具を増やしたり、アドベンチャー的な（アスレチックやターザニア）事を委託して取り入れるのはいかがだろうか。とにかく一戦場は桜だけではもったいない！ 郷土資料館が小さすぎる。場所もいまひとつわかりにくい。 「鴨川」はよい町なのにアピールしきれていない感じがする。
鴨川は忘れられた寒村、いるかのショウと亀田病院だけの村です。政治の貧困は今だに何もしない誰も知らない集落が少し有るだけなのです。 それで良いのですか、将来はあるのですか？
日蓮大聖人御生誕の地なので、それを、活用すべき、です。そして、古臭い考え方を捨てて、GU、UNIQLO、ドンキ等等作るべきです。 土地は沢山あります。海があり山がある中に、GU、ドンキホーテも、中々お洒落な街です。なので、色んな物を作ると良いと思います。市が明るか、なりますよ。わらわら。
小学生、中学生に文化財に関する授業、見学会を毎年、行う。
今ある文化財を可能な限り高画質のデジタル情報として保存してほしい。それを制限することなく発信し、世界中の誰でも見ることが出来る状態にしたいと思います。物質的には火災、地震、津波、台風、劣化等で消えても、デジタル情報とし残せば半永久的に残せるのではないかと思います。
まず外より内。インナーブランディングの強化。
出かけた時に、ぶらりとたち寄れるように、1ヶ月、1週間の開催の情報があると、行けそうです。
人口の減少を抑えるために就職口の確保、移住を募集するなど、伝統行事を守るための人員確保が大事になると思われる、
鴨川市文化財保存活用地域計画の作成目的は、保存と活用を前に進めるためですね。その上で地域活性化プロジェクトといえると思います。鴨川市には、地域の宝物である文化財を、地域の皆様の豊かな生活に更につなげていくことと、観光資源として活用できるだけの【文化財が豊富】にあります。少子高齢化・人口減少の真っ只中での計画作成は鴨川市の生き残りをかけての計画作成であると言っても過言ではないと、思います。 市民の皆様のご意見等を参考に、地域ごとのランドデザインと文化財の利用計画をつくる事を、提案いたします。
市指定文化財等の保護活動、保全保管に対して助成金なども今後は必要となってくるかと思う。
有形民俗文化財の諏訪・山王の山車と人形や無形民俗文化財の担ぎ屋台巡行は通年を通して見学できる施設があれば、認知度upや集客もできると思う。山車人形は常時展示してるが、山車や担ぎ屋台も文化財。倉庫にしまって年1回しか日の目を浴びないでは宝の持ち腐れ。館山・勝浦・大原など祭りをPRして大勢の観光客を呼んでいる。文化財を有する鴨川もPR次第で肩を並べることができるのに、勿体ない。鴨川合同祭のパンフレット・ポスター、SNSなど簡単にできる事からでもやるべき。市の安易な判断で御飯屋となる合同祭会場がなくなったので、責任をもって代替え地を用意する事も必ずやってください。
やはり、広報PRの充実は必要だと思います。
鴨川市の歴史、文化、素晴らしい景観を市の内外に発信してゆく組織を、鴨川市商工観光課、生涯学習課が音頭を取って、官民一体となって具体的な案を作成していく必要があると思います。
小・中学校で文化財について学ぶ機会を更に増やしたり、鴨川市全体やSNSを活用して鴨川市の文化財をアピールできれば興味・関心を持つ人が出てくるのではないかと思います。
小学校や中学校のときに文化財について学ぶ機会を充実させたり、市全体やSNSなどで興味・関心をもっていただけるように鴨川市の文化財を更にアピールすることがいいのではないかなと思いました。
昔の町並（パネル、写真）を道路沿線に掲示し多くの人に知ってもらう。

文化財の活用も保存も財源がなければできません。税金を納めてくださる企業や若い労働人口を増やす方策を行政にもっと考えて欲しい。
身近な小物に現代風にアレンジして取り入れると若い層にも受け入れられやすい？
資料館にわざわざ足を運ぶことはなかなか難しいので、普段の目に触れる場所に置いたり、イベントを文化体育館でおこなったり、子供達の学校教育に織り込むなどの工夫が必要と感じます。
市外から転入してきたのですが、自ら探しにいかない限り、触れる機会が全くないと感じます。私の地域は回覧板などもなく、自分の住んでいるところに何があるのか今回のアンケートで初めて知りました。市内の皆が行くであろうベイシアやイオンなどに協力してもらって、情報を発信する場を設けてもらってもいいのではと思います。
仁右衛門島は鴨川の宝だと思います。宣伝の仕方でものすごいパワースポットになると思っています。
太海フラワーセンターのぼさぼさはがっかりです。
保存費のクラウドファンディング
文化財を活用するという考え方には賛成です。保存するだけではなく、日常的にかかわり、身近なものになれば自然と愛着がわき次世代にも残したいと思えるのではないのでしょうか。逆に活用できず淘汰されていくものがあるのも自然なことだと思います。
デジタル社会に合わせた配信、SNSなどの活用、今のZ世代にどう関心を持ってもらうか
学芸員や司書、研究者の待遇改善。小・中学校への出前授業。校外学習で博物館・美術館や史跡などへ行く。
発信がとにかく大切かと思えます
文化財のある場所のスタンプラリーなど。名所のハガキなど景品に。ゴミ袋の表紙に印刷して見てもらう。エコバック（写真入れて）を作る。
写真をたくさん撮って100年後の鴨川市民に見せる。
クラウドファンディングで資金調達。ふるさと納税での使い方選択肢に入れる。
学校の郊外活動で万祝いの体験をしたと聞いた事があります。伊八の作品を見たり、実際に見て体験する機会がもっと増えればいいと思います。鴨川出身でない方々にもっと知ってもらいアピールしてもらえればと考えています。
西条生まれ、子供の頃、金山用水や伊八の事など、身近な事全く知りませんでした。情報発信がなかったのかな。まず広報鴨川で、行事の事や、文化財の見学など1つひとつはじめたらと思います。
身近な環境の歴史に特に興味があるので生まれ育った地域の歴史が見て分かる様な写真集や映像など、そういうものが欲しい。良き古き時代の文化財は興味深いためどの年代でも知る機会が欲しい。
現在文化財についての情報発信が郷土資料館での展示や公民館などにおいてあるだけの状態であり、興味のある方でなければ見向きもしないのが実情ではないか。学校などの教育現場であれば、半ば強制的にはなるが触れ合う事はできるが、一般の方にももう少し触れ合う機会を設けることができないか？人の集まる商業施設にも空きスペースが多い為、そこに情報発信を行い人目につくようにしたらどうか。
情報の周知のしかた
広報鴨川などの紙面を使って各地区の文化財などを数回にわけて紹介してほしいです。